社協だより

福祉茨木
〒567-0888　大阪府茨木市駅前四丁目7-55
TEL.072-627-0033　FAX.072-627-0434
HPアドレス http://www.ibaraki-csw.com/

社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会　No.185　平成28年4月1日発行

◀ 三島地区「こみゅにてぃ かふぇ ぷらぷら」
この場だからこそ生まれるつながりも

▼ 西地区「春日丘憩いの家」
笑顔が集まりほっと安らげるひとときを

つくろう みんなで 憩いの場

地域の方々がいつでも気軽に集い地域のつながりを増やして顔の見える関係を作る憩いの場、またさまざまな団体との交流・連携・活動の場となる地区福祉活動の拠点「ぷらっとホーム」を、市内全域で進めています。

すでに、西地区福祉委員会では、空き家を借り受けて、「春日丘憩いの家」としてオープンし、また、三島地区福祉委員会では、「こみゅにてぃ かふぇ ぷらぷら」で実施しています。

集まった皆さんは、笑顔で談笑されるなど、アットホームな温かい雰囲気の場となっています。

わかるかな？

★「いきいき活動」の「いきいき」は手話でどのように表すのかな？

▶3面をご覧ください。

ピックアップ！

●茨木市社会福祉協議会 事業計画（2面）●社協のしごと（3面）●地区福祉委員会の活動レポート（4・5面）
●次代の親の子育て体験学習・社協力（6面）●善意銀行報告 他（7面）●ボラセン通信（8面）

「社協だより」は共同募金配分金により発行しています。

平成28年度 茨木市社会福祉協議会 事業計画

社会福祉協議会はこれからも“地域福祉の推進”にこだわっていきます。

地区福祉委員会活動への支援

地区福祉委員会での活動（いきいきサロンや子育てサロン、世代間交流など）への支援をします。

ぷらっとホームづくり

地域の誰もがぷらっと立ち寄れる、地域の拠点『ぷらっとホーム』づくりを推進していきます。（関連記事本誌1頁に掲載）

ボランティアセンター

ボランティア活動とは、高齢の方も障がいのある方も成人も子どもも、みんな一緒に地域で暮らしていくためにお互いが支え合う活動です。

ボランティアセンターでは、ボランティアでの活動の支援を行っていきます。

日常生活自立支援事業

認知症や知的・精神障がいで判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理のお手伝いをします。

いきいきネット相談事業

地域の身近な相談窓口で、子どもから高齢者まで、幅広い世代の方に関する相談に応じています。（ＣＳＷ配置事業）

生活支援コーディネーター事業

高齢者に関する地域のニーズを把握し、地域の特性に応じた『生活支援・介護予防サービス』の整備をしていきます。

平成27年度から行っている新規事業をさらに進めていきます。

シニアいきいき活動ポイント事業

６５歳以上の方が『いきいき活動』をするとポイントが貯まり、活動支援金に交換できます。（詳しくは本誌3頁の『社協のしごと』をご覧ください。）

学習・生活支援事業

中学生を対象に、学習習慣や人と関わる大切さなども身に付く、安心できる居場所づくりを、社会人や学生のボランティアと共に行っています。

その他の事業

- 生活福祉資金貸付事業
- 老人介護家族の会の活動支援
- 福祉教育事業
- 福祉車輌移送サービス事業
- 車イス・ベビーカー貸出事業
- 地域包括支援センター事業
- 善意銀行事業（物品や金品の預託・払出し）
- 介護保険サービス事業
- 障がい福祉サービス事業
- 各種団体事務

（茨木市地区共同募金会・日本赤十字社茨木市地区赤十字奉仕団・献血推進協議会）

空き家や空き店舗を、地域の福祉活動に活用しませんか？

本誌１頁でご紹介している「ぷらっとホーム事業」の取り組みを進めるため、空き家や空き店舗を探しています。各地域で「つながりの“わ”」が育んでいけるように活用していきたいと考えています。

ご紹介及びご検討いただけるようであればぜひご協力いただきたく、まずは事務局までご連絡をよろしくお願いします。

事務局 ☎072-627-0033

どこに相談しよう？何ができるんだろう？

社協のしごと。

その5

シニアいきいき活動ポイント事業

シニアの皆さん！出番ですよ

★昨年度スタートしたポイント事業

市内高齢者施設等で『いきいき活動』をするとポイントが貯まり、それを申請すると活動支援金に交換できるこの〝シニアいきいき活動ポイント事業〟。

これまでの経験を活かす方や、また新たな挑戦として一歩を踏み出された方など、自らの活動の場をこの事業をきっかけに見つけ、活躍していただいています。

登録者も３００人を超え、これからますます、活動の広がりが期待されています。

★『いきいき活動』の内容はさまざまです

シニアプラザいばらきにある事務局では、受入施設からの多種多様なニーズと登録者をつないでいます。

施設での簡易な手伝いや利用者とふれあう日常支援活動、さらには地域の高齢者が閉じこもらないよう、外へ出向いてもらうのを目的に、〝シニアプラザいばらき〟のビラ配りなどの行事支援活動もポイント活動として実施し、多くの高齢者が活躍しています。

★新しい出会いや充実感がやりがいに

活動する皆さんからは、「ポイントが貯まることもありますが、自分の時間を有効利用できたり、いろいろな方との出会いや、自分の〝出番〟がある充実感が活動の原動力になります」という声をいただいています。

こうした活動を通して、活動する高齢者もさることながら、周りの高齢者の方々も元気をもらい、お互いが支え合う〝元気高齢者の輪〟が広がることを目指していきます。

シニアいきいき活動ポイント事業について

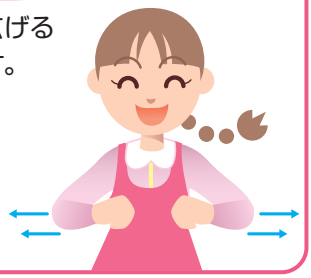
- **対象者**　65歳以上の市民（茨木市介護保険第１号被保険者）の方
- **活動先**　茨木市に指定を受けた高齢者施設等
- **活動内容**　高齢者とのふれあい活動　など
- **活動ポイント**　活動１時間ごとに1ポイント(1日上限2ポイント)
- **活動支援金**　1年間に上限5000円　※交換は50ポイントまで

※詳細は事務局までお越しいただくかお電話で

手話で「いきいき」

両ひじを張り、左右に広げる動作を２回繰り返します。

これからも、みなさんの“いきいき”とした活動を期待しています。



事務局連絡先

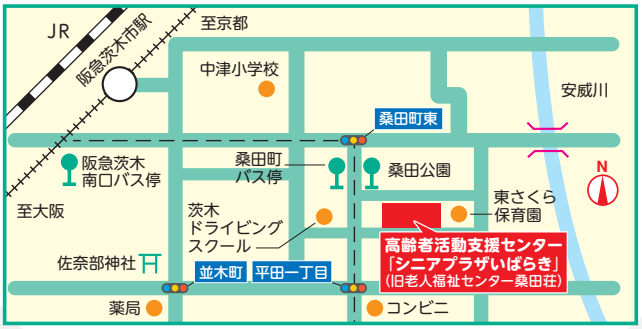
シニアプラザいばらき

（シニアいきいき活動ポイント事業事務局）

〒567-0841　茨木市桑田町24番21号

電話＆FAX：657-8819

- Eメール：isp.icsw@jupiter.ocn.ne.jp
- 営業時間：午前9時～午後5時（月・日・祝はお休み）



---バス路線（近鉄バス）水尾三丁目行き桑田町バス停下車東へ約100m

地区福祉委員会活動

地区福祉委員ってなぁに??

住み慣れた茨木市で「誰もが安心して住み続けることができるまち」を作るため、地域住民が主体となって協力し合いながら、住民同士の支え合い活動を実践しています。構成メンバーは自治会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、こども会、ＰＴＡなど各種団体から選出された地域ボランティアの方々です。

主な活動内容

高齢者関係

いきいきサロン、地域健康づくり
会食・配食サービス、見守り訪問

子ども関係

子育てサロン、登下校見守り活動、
世代間交流(昔のあそび･餅つきなど)

その他

カフェサロン、広報誌発行、福祉体験、献血啓発、ふれあいまつり

各地区の催しの日時 については、社協ホームページをご覧いただくか、事務局までお尋ねください。 ☎072-627-0033

地区の活動をみなさんにお届けします！

石河地区

～「認知症ケア」のための十カ条～
▼みなさんも参考にしてください。

認知症ケアのための十カ条

1. 段取り・効率より「ゆとり・和み」
2. プライドに配慮し、「説得より納得」
3. 出来ないことは求めず、出来ることは奪わない
4. 認知症者の「虚構の世界」を容認する
5. 生活環境を出来るだけ変えない
6. 居場所を確保し、安心感を与える
7. 周りに人影が感じられる環境
8. 「なじみの世界」を作る手伝い
9. 介護を一人で抱え込まない
10. 介護者の「時に、息抜き」は義務である

医療法人恒昭会　藍野病院　杉野　正一

毎年3月に発行する広報誌では、事業の取組みを「目で見て知ってもらう」ことを目標に、多くの写真を掲載し伝えています。

少子高齢の著しい地域特性から、今回は藍野病院杉野正一先生のご協力を得て『認知症ケア』のための十カ条を掲載し、地域住民に健康と認知症予防について考えてもらうように啓発しています。

また、身近な福祉相談ができるように、地域包括支援センターやＣＳＷを紹介し、専門職との連携について、みなさんに知ってもらおうと考えています。

今後も地域の皆さんが知りたい情報を掲載したいと思っていますので、みなさんのご提案をお待ちしています。

▲最終校正にむけて熱が入ります。

完成した広報誌がこちら。▶

地区福祉委員会の活動レポート

ちいき いきいき いばらき

笑顔いっぱいの子育てサロンが豊川地区にも！

豊川地区

豊川地区では初となる子育てサロンが１月に開催されました。

当日は雪が舞う寒い日だったにも関わらず、たくさんの親子の参加で会場は大盛況でした。

今後も、楽しいメニューを揃えて継続的に開催していきます。

子育て中のお父さんやお母さんはもちろん、おじいちゃんやおばあちゃんが付き添ってくれても構いませんので、みなさん是非ご参加して下さい！

▼福祉委員が一番楽しんでいたかも。

豊川地区 子育てサロン

対　象：就園・就学前の子どもさんとその保護者の方
日　時：不定期（お問い合わせ下さい）
場　所：豊川コミュニティセンター
連絡先：☎072-627-0033
（茨木市社会福祉協議会）

▲いろいろなおもちゃもそろっています。

▲楽しく＆観て聞いて得するプログラムがいっぱい。

地域の絆も“ギュッ”と結ぶみのはらおにぎりパーティー

耳原地区

食べることは誰でも大好き！そんな「食」を通じて、楽しみながら地域の横のつながりを深める「おにぎりパーティー」が耳原小学校体育館で開催されました。

子どもと大学生のボランティアとが一緒になって、お米を研いで炊くといった準備から片づけまで、そして途中には、ゲームも挟んでと、みんなで作り上げたイベントです。

おにぎりを結びながら、みんなの絆も“ギュッ”と結ばれた１日になったようです。

▲「水が冷た～い。ボウルが重た～い！お母さんって毎日こんな大変なことしてくれてたんや。」改めて気づくこともたくさんあったようです。

▼具は定番ものから、スナック菓子などの変わり種まで。

▲片づけまでしっかりと。チーム対抗ぞうきんリレー。

“赤ちゃん先生”といっしょに
～次代の親の子育て体験学習～

昨年度から中学校の授業の一環で２年間、子育て中の親子との交流を通して、命の大切さや結婚から出産・子育てに対して身近に意識するきっかけづくりを図っています。
昨年度の取り組みの様子を、ご協力いただいている団体と共に紹介します。

今だからこそ伝えれることがある

子どもがいるからこそできる仕事は何だろう？と探していた中で、この活動を知りました。
親子には普段関わることがなくなった中学校を訪れることができ、学生たちにとっては学びの場にもつながる。こういった活動を市内にも広げたいと考え、今回社協と共に取り組むことになりました。

赤ちゃんがつなぐ“笑顔”と“喜び”

最初は戸惑う学生も、赤ちゃんを見ると自然と笑顔がこぼれ、表情が一気に和らぐのが印象的です。そして触れ合う中で少しずつ心を開いていき、自ら母親に話しかけるなど積極性も養われていきます。
また母親には小さな変化でも学生だからこそ気づくことがあり、「わが子の成長を一緒に見守ってくれる人がいる」という喜びにもつながりますし、これを機会に学生のみんなにも“未来に対する希望”を持ってもらえれば嬉しいです。

お話を伺った人
NPO法人ママの働き方応援隊
南茨木学級代表　中野（なかの）　利絵（りえ）さん

NPO法人ママの働き方応援隊とは？
０歳～３歳の赤ちゃんとその母親が教育機関や施設等に出向いて、お仕事としていのちの授業などを開催している団体です。

体験した中学生の声

- 赤ちゃんに触れたり話を聞いたりすると、人の温かさや子育ての大変さ、自分がどれほど愛されて育ってきたのかを感じることができました。
- 子どもを産んで幸せに暮らすにはお金も必要やから、しっかり働きたい。そのために今は、「勉強頑張ろう」って思った。
- 一人ひとりの命を大切にしていこうと思いました。

社協力

茨木市社協では、地域福祉の推進を目指し、地域住民だけでなく、各種団体とも協力・協働し各種事業を進めています。そんな地域の力となっていただいている団体を紹介します。

子育て支援協力団体

各地区で行われている「子育てサロン」。地域によって内容は様々ですが、中には地域内の学校も協力していただいている所もあります。今回はそんな２つの学校に密着です。

藍野大学 作業療法学科

質問❶子育て支援事業に協力するようになったきっかけは？❷あなたにとっての〝まち〟とは？

❶関わりは藍野大学作業療法学科の授業へ、太田地区の高齢者の皆さんに参加をお願いしたのが始まりです。それからは、こちらもさまざまな地区福祉委員会の事業に参加するようになり、その一つとして子育て支援事業への学生ボランティアの関わりとなりました。
今では、藍野大学の中で地区の子育てサロンも開催しています。

学生ボランティアも、子どもの可愛さに自然と笑顔に

❷街は、人々が集い、生活し、意見を交わす大切な拠点です。街があるから、私たちは孤独にならずに、自分らしく生活できるのだと思います。
だからこそ、街での人々とのつながりや相互協力はとても大切で、それが街の力を生み出すことでもあると思います。

北中学校

❶学校と地域のつながりを深める中で、生徒と乳幼児の親子が触れ合う場として「北中子育てサロン」を実施しています。
生徒の学びの場としてだけでなく、学校や地域の中で見るのとは、違った生徒の一面を見ることができる場として、学校側も積極的に取り組んでいます。
私たちも、地域に根付いた〝みんなの居場所〟となる「開かれた学校」を目指していきたいです。

❷生徒たちの〝歴史〟を地域の皆さんはご存知です。そんな皆さんの前で生徒たちは、学校で見せる顔と違う優しい表情をしています。
多くの方が地域ぐるみで声をかけてくださるおかげで、この街は生徒たちの〝生活の基盤〟となっています。

お兄さんお姉さんの絵本読みに、子ども達も釘づけ。

編集発行者　茨木市社会福祉協議会（茨木市駅前四丁目7－55　茨木市福祉文化会館内）〒567-0888　TEL 627－0033　FAX 627－0434　印刷　株式会社トゥユー

ご協力ありがとうございます

善意銀行報告185

平成27年11月～平成28年1月分

善意の預託ありがとうございました　（敬称略）

単位：円

11. 2	山下まり子	他1回	計 20,000
11. 2	三木登美枝		5,000
11. 4	三宅シズエ		3,000
11. 4	かるがも麻雀同好会		12,000
11. 6	新川早苗	他3回	計 4,000
11.13	伊藤俊子		5,000
11.17	茨木聖書教会		262,284
11.19	神戸製鋼所労働組合溶接支部		40,002
11.24	カトリック茨木教会		10,000
11.27	カフェぶいえいと	他1回	計 6,000
	※11月匿名5名		8,050
12. 1	大南商事㈱		19,478
12. 4	ハピネスクラブ		3,420
12. 7	橋本	他1回	計 20,000
12. 7	忍頂寺キャンプの仲間たち		2,519
12.15	市川登		1,555
12.16	山田美代子		40,000
12.24	池川清子		5,000
12.24	蓮池清志		20,000
	※12月匿名9名		123,757
	※1月匿名3名		10,232

福　祉　基　金

12.24	山崎　聰子	100,000

物　品　預　託

11. 2	三木登美枝	こたつベビー布団
12. 2	門堀真澄	炊飯器
12.15	臼井敏博	衣服
12.16	大阪府青果卸売協同組合MTMの会	さつまいも50箱　リンゴ25箱
12.18	住友生命保険相互会社茨木事業部 住友生命労働組合茨木支部	タオル1530枚
12.21	明るい社会作づくり運動 北摂地区協議会北支部	ぬいぐるみ、タオル
12.22	㈱宿久	アイスケーキ124箱
12.25	シニアプラザいばらき	シルバーカー
1.13	佐藤章夫	下駄箱、布団一式
1.13	茨木ボランティア友の会	ベビーカー

その他、物品預託

ショッピングカート、手芸用布地、プルタブ、未使用および使用済切手・カード・インクカートリッジ、ポータブルトイレ、紙おむつ、ベルマーク、ペットボトルキャップ等

茨木市断酒会、秀和自治会、小北トヨ子、大池卓球同好会、清水由加利、福祉タクシーまどか、玉櫛たちばな保育園、芳野三枝子、平井豊、外山時子、浜田直子、古市富久、青木美知子、井上一博、網本忠夫、華稜会、倉富恭子、ほづみ保育園、小林由紀子、真砂3丁目自治会、尾内敏夫、大池ＰＩＵＳ、三宅シズエ、大中利博、瀬田昌子、㈱鈴木商館、白川3丁目交流会、小西節夫、岩本要、田井孝一、佐々木ソーイング教室、田中康夫、プチケーキ福井ます子、医療法人宇都山医院、ライフフィールドハイム茨木、阪本浩子、ＬＯＶＥ&ＰＥＡＣＥ、リハビリデイサービス コル、辻野玲子、ジオ彩都のぞみ丘自治会、かわた鍼灸院、田村靖恵、株式会社神戸ゴマルゴ、中西伊都子、吉村一夫、山口、公益財団法人茨木市文化振興財団、住友生命茨木みらい支部、乾、三俣俊二、新郡山地区福祉委員会、府営茨木郡山住宅自治会、正宝教、大阪府立三島高校ボランティア同好会、西河原公民館、伊藤俊子、松尾日章、小山邦夫、月島機械㈱大阪支社、第2茨木学園、ベストライフ南茨木、田渕弘子・真木久米子、庄栄エルダー、奥嶋和子、坂口智也、山本洋子、茨木市南茨木多世代交流センター、税理士法人蓮池事務所、近藤龍平、ナルク、税理士法人イースリーパートナーズ三原公認会計士事務所、北茨リーグ有志会、ダスキン沢良宜、岸井敏子、堀口道子、観光協会大植、文化振興課、垣道子、田川郁子、株式会社りそな銀行茨木支店、新中条五十路会、石黒崇子、山本康高、㈱橋田工務店、パナソニック松愛会

ホームページ　http://www.ibaraki-csw.com/

1・17 災害ボランティア受入れの訓練を実施

中条小学校にて、災害ボランティアセンターの設置と、受付や送り出しの運営シミュレーションを実施しました。

今回は茨木高校の生徒にも協力をいただき、充実した訓練となりました。

社協は今年度も、災害支援の取り組みについて、みなさんとの意見交換や各種シミュレーションを実施していきます。

活動前のオリエンテーション

ボランティアの受付

ボランティア募集!!

運転ボランティア
車いすを利用する方が、福祉車輌で外出する際の運転

電話訪問ボランティア
1人暮らし高齢者宅へ、安否確認を兼ねた電話による友愛訪問

学習生活支援ボランティア
子どもたちの学力向上や社会性を養う面のサポート

通学支援ボランティア
様々な障がいを抱えた子どもたちの、通学付き添い

●お問合わせ先
☎072-627-0086

パピーウォーカー（子犬飼育ボランティア）募集!

盲導犬候補の子犬を、約10カ月間飼育していただくボランティアです。

条件
- 留守が少ない
- 室内飼育が可能である
- 車を持っている
- ある程度の経済的負担が可能である（月額5000～8000円程度）など

※詳しくはお問い合わせください

お問合わせ・お申込み
社会福祉法人 日本ライトハウス 盲導犬訓練所
☎0721-72-0914
✉guidedog@lighthouse.or.jp

編集後記

新年度を迎えて各地区福祉委員会では、その地域に合った新しい事業が計画・実施されています。各種行事には進んで参加し、地域住民の交流を図り親睦も深めていきたいものです。

近年、老々介護や孤独死等が問題になっていますが、これは災害時にもいえることで、日頃からの見守りも含め、今後も地域福祉の活躍が一層期待されます。

（編集委員M）

ボラセン通信

茨木市社会福祉協議会 ボランティアセンター

でんわ
072-627-0086
FAX
072-627-0107
メールアドレス
ivc@ibaraki-csw.com
ホームページ
茨木　ボラセン　検索

みんな集まれ!! ボランティア inいばらき

～つながる ひろがる みんなの輪～

市内のボランティアグループやボランティアの関わる各種団体が一致団結し、多くの皆さんにボランティア活動や福祉についてもっと身近に感じてもらえるようなイベントを今年も開催します。

子どもから大人まで、誰もが楽しめる内容になっていますので、ご来場をお待ちしております！

とき 平成28年 **4月30日(土)** **10:30～15:00**

（雨天時は5月1日に延期）

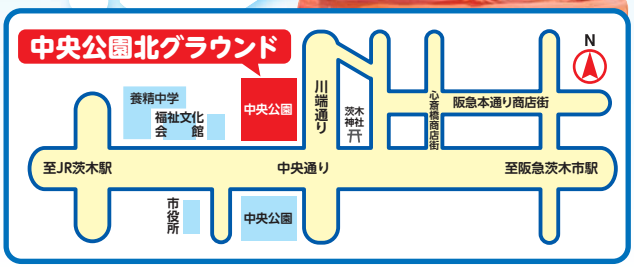
ところ 茨木市立 **中央公園北グラウンド**

- みんなで学べる **体験コーナー**
- 楽しくまわれる **スタンプラリー**
- 大迫力の **ステージ演奏**
- 内容充実 **出店コーナー**
- ほっとひといき **カフェコーナー**

みんなで遊ぼう ふわふわ もやってくる!!

当日運営ボランティア募集!!

当日お手伝いをしてくださるボランティアも募集しています。この機会にあなたもボランティア活動を始めてみませんか？　☎072-627-0086



ボラレポ！

すこやか
●メンバー 8人

地域の集まりか、デイサービスなどでの絵手紙の指導が中心ですが、時には一緒に歌をうたったり、大正琴、ピアノ、そして「楽しむ卓球」など幅広い活動を通して、皆さんに楽しいひと時を過ごしていただきたいと願っています。

活動先で担当者にお手数をかけないように、完全独立型のボランティアを目指し、必要な道具はご用意させていただき、準備もできる限りメンバーで行うように心がけています。

ボランティアとしての参加に限らず、利用者としての参加もできますので、お気軽にいらしてください。

※ピアノ、卓球は毎週水曜・土曜に沢良宜いのち・愛・ゆめセンターで活動をしています。